OpenRadiossのメッシュ変換について

OpenRadiossの詳細（インストール方法など）
https://wiki.opencae.or.jp/index.php/OpenRadioss

計算例：Yaris impact on plate

メッシュは、gmshで作成できるが、
node、elementの定義のみ。

境界条件等を設定する為には、
節点グループ等の定義が必要になるが、
これををテキストエディタを使って、
手動で作成する必要がある。　**多大な負荷**

メッシュ変換スクリプト「fistr2rad.py」を作成。
節点グループ、要素グループも変換する

「fistr2rad.py」について

このpythonスクリプトは、EasyISTR内のpythonモジュールを使用しているので、
EasyISTRのセットで使用する。

変換対象の要素は、以下になる。

要素名	FrontISTR		OpenRadioss
三角形シェル１次	731, 761	→	SH3N
四角形シェル１次	741, 781	→	SHELL
四面体１次	341	→	TETRA4
六面体１次	361	→	BRICK

これら要素を含む節点グループ（dummy節点は除く）、要素グループも変換する。